

宮城県亘理町からうれ
しい報告です。七月二十
三日に、亘理小学校の子
どもたちと親御さん総勢
四十二人が東京スカイツ
リーに招待されました。
皆で描いた故郷の風景画
がオフィシャルショップ
のあらゆるパッケージに
なったのです。写真。
地上四百五十層の天望
回廊から東京のまちを見
渡して子どもたちは、
「びっくりした」「すご
い」「高い」と大はしゃ
ぎでした。

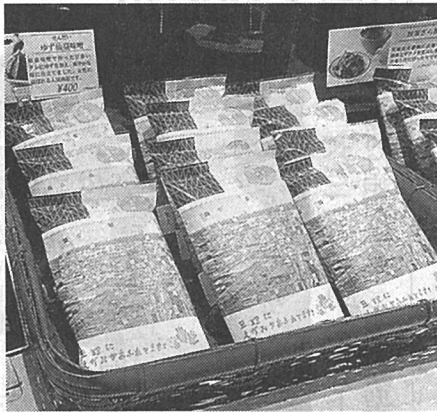
亘理町で製菓業を営む
「みやぎのあられ株式会社」
の商品は、東京スカ
イツリーのオープン時か
ら、オフィシャルシヨッ



ベルトグリーンプロジェクト
事務局スタッフ
細田幸恵さん

東北 復興日記

52



故郷の絵 パッケージに

プで販売されていまし
後に亘理町を訪問した時
に、そのあられづくりの
姿勢と味に感動しまし
た。お米を自社水田で栽
培し、調味料は県産の無
添加のものを使うことだわ

りです。そして、石田亮
期間限定で販売されま
す。ツアー当日、子ども
たちは自分が描いた絵が
どれか同行した私にうれ
しそうに教えてくれました
た。この思い出が、子ど
もたちの心の中に残り、
将来は彼らが亘理町を全
国に発信する担い手にな
ることを願ってやみませ
ん。

石田専務は、「全国の
皆さまに、支援に対する
感謝の気持ちを伝えた
い。亘理町の子どもたち
が描いた絵を、商品パッ
ッケージにして被災地から
元気を伝えたい」との思
いから、亘理町沿岸部の
震災前の風景を描くワー
クショップを実施しまし
た。スカイツリーの高さ
にちなんだ六百三十四枚

この連載は、東京の
NPO法人「女子教育
奨励会」と、被災地の
女性たちが協力して復
興に取り組む「結結プ
ロジェクト」の協力を
得て、掲載しています。

の絵から一つのモザイク
絵が完成し、商品パッ
ッケージになりました。

特別パッケージ商品は